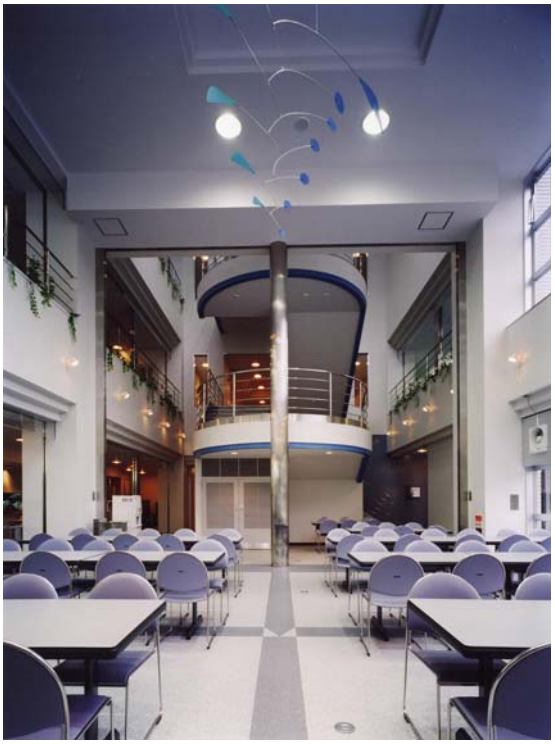
明大和泉新第一学生会館

東京都杉並区永福

1993

ロケーションの良さを生かした明るい雰囲気の学生食堂

建物全景



1 階食堂から
吹き抜けを望む

この建物は明治大学和泉校舎内に建つ、学生・教職員用の食堂棟である。設計にあたってのコンセプトは

- **ロケーションの素晴らしさを生かす。**
- **明るい雰囲気の食堂とする。**　　の２点であった。

キャンパスのほぼ中央にある中庭からの眺望を重視して、雁行型の建物配置とし、変化に富んだスカイラインと内部空間を創り出すためにヴォールト屋根を採用した。

中庭からのアプローチ全景

別棟校舎屋上からの俯瞰

階段踊り場から吹き抜け部分を望む

学生食堂には、単に空腹を満たすための食事を提供するだけではなく、広く学生同志・学生と教職員とのコミュニケーションの場としての機能も求められている。

室内の階段廻りには大きな吹き抜け空間をとり、各階の空間が孤立することなく流動し、交流するよう留意した。

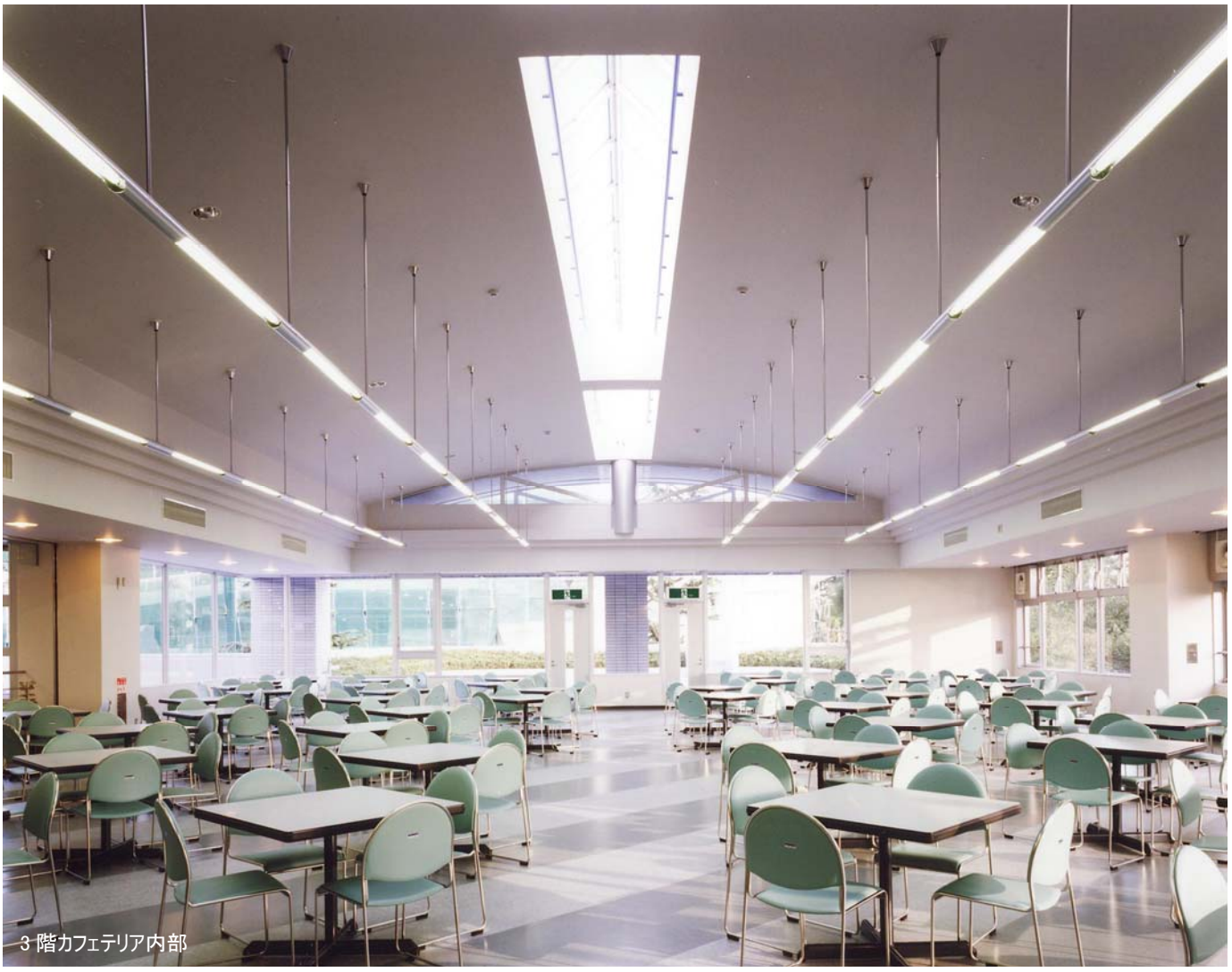
吹き抜け部分には、モビールが２つ設けられている。この和泉校舎で育まれた知識と人間関係をもとに、世界に向かって大きくはばたいてもらいたいと祈願して弊社が寄贈したものである。

「飛翔」「絆」と命名された２つのモビールは、「五大陸」や「七つの海」に向かう若人をイメージしてそれぞれ５つのピースと７つのピースの組み合わせでデザインされている。今日もゆったりと、そして常に新しい軌道を描いて旋回している。

2 階食堂内部

1～2 階は食事をメインメニューとするが、3 階はカフェテリア方式にすることが決まった。3階の客席上部にはトップライトを設け、自然採光が降り注ぐ明るく軽快なインテリアとした。
開口部は思い切って大きく取り、清潔感の溢れる色彩とするよう心がけた。

1 階食堂吹き抜け



3 階カフェテリア内部

カフェテリア階の屋上庭園

カフェテリアから屋上庭園を望む

３階カフェテリアは屋上庭園とつながっている。晴天時には、新宿副都心の超高層群や、雄大な富士を眺めながらお茶を楽しむことが出来る快適な

株式会社 **茜 設 計**

敷地面積 ／	53,091.7 ㎡
建築面積 ／	1,292.4 ㎡
延床面積 ／	3,285.06 ㎡

構　　造 ／	鉄筋コンクリート造
階　　数 ／	地上３階・地下なし
施　　工 ／	戸田建設株式会社